

欲張りの尾根歩き

雨降山～権現山～扇山

実施日 2009年6月7日(日)
 天候 晴
 リーダー 鈴木 政三
 参加者 馬場清土、福島政幸、涌井良明、島本陳重、鈴木政三、山崎富美恵、鈴木恵美子、金本英雄 計8名
 費用 高尾駅起点 1,490円(バス690円含む)
 タイム 上野原駅(バス 8:10～8:45)初戸(8:55～10:55)雨降山(11:00～11:40)権現山(昼食 12:20～13:10)浅川峠(13:15～14:15)扇山(14:30～15:30)梨の木平(15:40～16:30)鳥沢駅

天候不順のため「平標山・仙ノ倉山」は中止し、代替として前回中止した「雨降山～権現山～扇山」山行を行った。



久しぶりの太陽である、気分よくバスに乗る。初戸バス停を降りると権現山への道標がある。橋を渡り、次の道標に従って民家の軒先を抜け、もう一度橋を渡って登山道に入る。



人工林の中をひたすら登る、思ったより風が涼しいので助かる。2時間余りで雨降山に着く、汗びっしょり。電波塔が2基立っているが展望はない。

権現山までは穏やかな尾根歩き、灌木が太陽を遮り緑が映え、気持ち良く歩ける登山道である。岩の石段を登ると権現神社、裏手を急登し権現山に着く。

奥多摩の山々はよく見えしたが、富士山方面は雲がかかり見えない。



麻生山への道を分け浅川峠へと下る。959mピークを過ぎるまでは急降下、浅川峠に近づくと草が生い茂る道となる。

浅川峠から扇山に向かう道もしばらく草が生い茂る。浅川峠付近は下刈なければ、真夏は歩き難い道となるだろう。



尾根への登りに入ると下りで疲れた膝が重い、急坂を登り切ると扇山山頂に出る。正面に富士山の麗姿を期待したが雲で見えず残念。

権現山から扇山までは途中一人の登山者に会うだけの静かな歩きであった。



大久保のコルで百蔵山への道を分け、ジグザグな急坂を一気に下る。山の神が祭られた水場で汗を洗い、沢沿いに梨の木平下りる。

鳥沢駅まで長い舗装された道の単調な歩き、陽射しが強くなってよかった。
 (記・鈴木 政三)

(写真提供・涌井 良明)